

注意 …取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

1. ロール材スタンド全体耐荷重：96kg(自重含む)以上の物を載せないでください。
商品の破損・怪我の原因になります。
2. ヘビータイプ用アームパイプ均等耐荷重：40kg以上の物を載せないでください。(通常の
アームパイプの均等耐荷重は10kgです)
商品の破損・怪我の原因になります。
3. 芯棒ストッパーの化粧ねじは締め過ぎないようにご注意ください。
部品が破損する原因になります。
4. 商品を移動させる際に床に段差がある場合は、商品を持ち上げて通過してください。
商品が段差に当たると破損・怪我の原因になります。
5. ビスやナットが緩んだまま使用しないでください。
商品の破損・怪我の原因になります。
6. 気泡緩衝材等の重量が軽いロール材を使用する場合は、ベアリングを外してご使用ください。
ベアリングによりロール材が回り過ぎてしまい、シートが余分に出てしまう場合があります。
7. 溶接切れなどの異常を発見した時は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談
ください。
作業台の転倒による破損・怪我の原因になります。
8. 商品の上に乗ったり、腰を掛けたりしないでください。
商品の破損・怪我の原因になります。
9. 床に傾斜や段差のある場所、また、不安定な場所では使用しないでください。
商品の転倒による怪我の原因になります。
10. この商品を他の人が使用する時は、この取扱説明書をよく読んでから使用するよう
にご指導ください。

末永くご使用いただくために

1. この商品は屋内用です。屋外でのご使用や水濡れは、故障やさび・変色の原因となります。
2. 商品のお手入れについて
 - 日常のお手入れは乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
 - 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。
磨き粉・タワシ・ベンジン・シンナー・ガソリン・石油・酸類・化学雑巾などは塗装面をいためることが
ありますので、ご使用にならないでください。

品質表示

主な部品材質
芯棒、アームパイプ、上がり止め金具…スチール
キャップ…PE、芯棒ストッパー…PP
Oリング…ゴム

(検) 本商品は自主検査に合格しております
商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

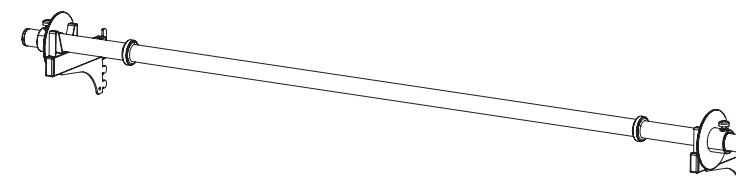
表示者

山金工業株式会社
お客様ご相談窓口 TEL:06-6974-8511
FAX:06-6972-7104
URL: <http://www.yamakin-kougyou.co.jp/>

アフターサービスについて
ご不明な点や修理については、
お買い上げの販売店までご連絡ください。

取扱説明書

ロール材スタンド ヘビータイプ用芯棒セット



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、本商品の取り付け方と使用上の注意事項が記載してあります。
正しく安全にお使いいただくためにも、この説明書をよくお読みになり、内容をご理解いただいた上で、
ご使用くださいますようお願いいたします。

梱包内容

ヘビータイプ用芯棒セット(品番:RS-H100R12)

- ・芯棒セット：1本
(ベアリング2個、Oリング4個付き)
- ・アーム外れ防止金具：2個
- ・アームパイプ：2本
- ・芯棒ストッパー：2個
- ・ビスM6×10：2本
- ・ナットM6：2個
- ・取扱説明書：本票

組立の前に

1. 組み間違いを防ぐため、組立手順に従って商品の組立を行ってください。
2. 組立の工具は、プラスドライバー(#3) とスパナ(10) をご使用ください。
インパクトドライバーはネジ部が破損する恐れがありますので使用しないでください。

組立手順

1 はじめに、ご使用になるロール材のサイズに合わせて、ベアリングとOリングの位置を調整します。

注意


- ・粘着性のあるロール材は、カッターガイドに貼り付いてしまうため使用することができません。
- ・気泡緩衝材等の重量が軽いロール材(目安10kg以下)は、ロール材が回り過ぎる場合があるためベアリングを外してご使用ください。

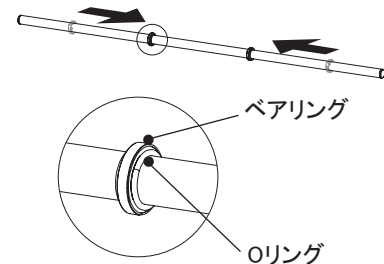
例)ロール材 W1200mmの場合

ベアリングとOリングは動かさず、そのままご使用ください。

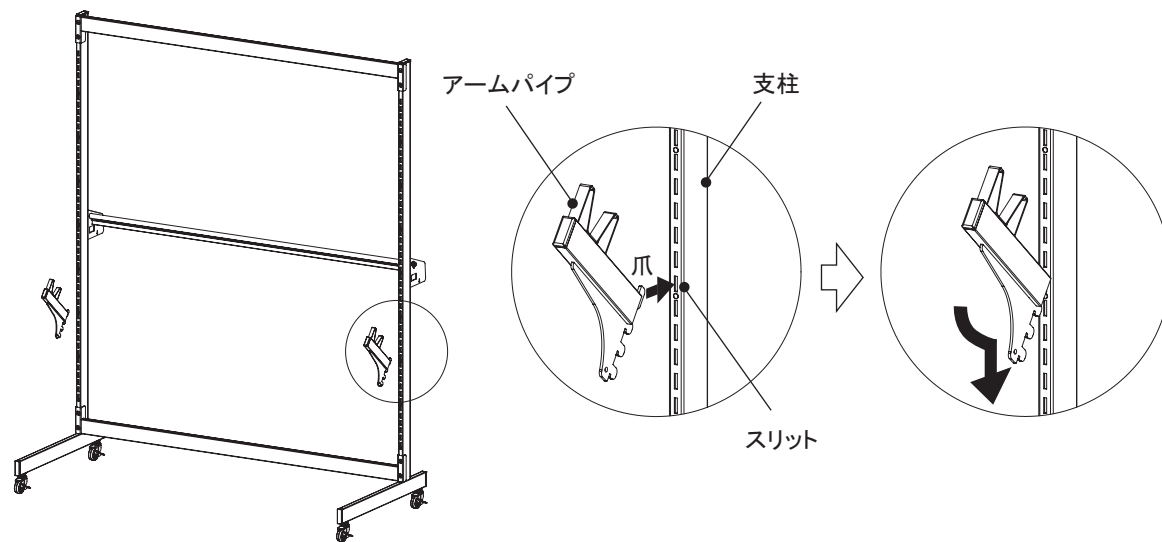
例)ロール材 W600mmの場合

ベアリングとOリングを中央に約250mmずつ移動させて、ご使用ください。
左右のどちらかに寄せて使用する場合は、ベアリング間の寸法を400~500mmにしてご使用ください。

 Oリングは滑りにくいいため、ころがすようにして動かします。

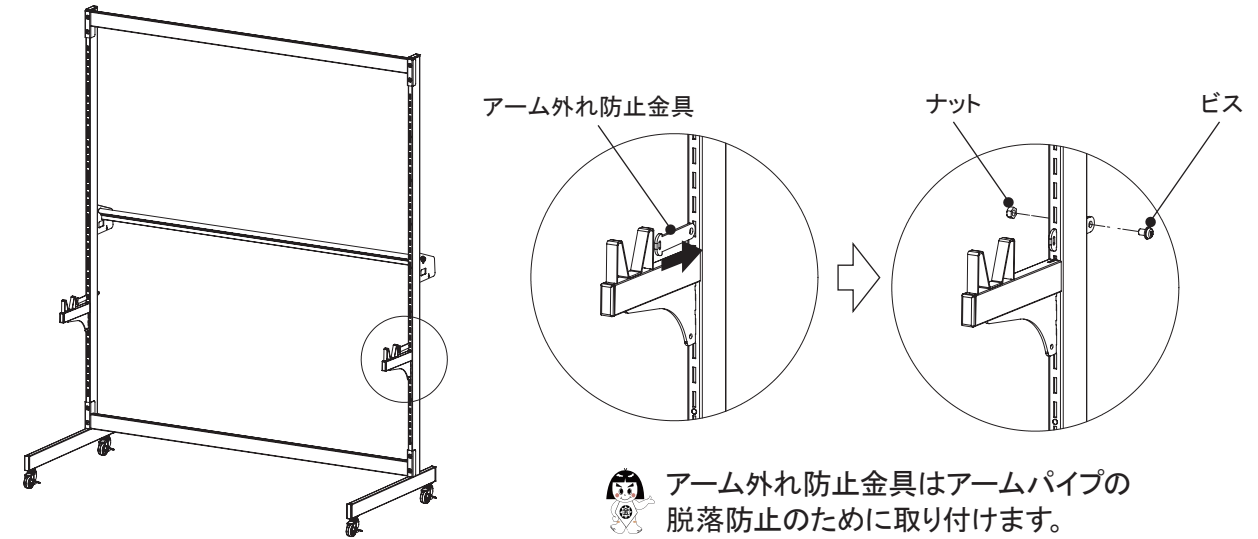


2 アームパイプの上部の爪を支柱のスリットに差し込みます。その状態でアームパイプをおろしながら全ての爪を差し込み、爪をスリットの下までしっかり差し込みます。



組立手順

3 アーム外れ防止金具をアームパイプの一個上のスリットに差し込んで、ビスとナットで固定します。



4 芯棒をロール材に通してアームパイプにセットし、芯棒の両側から芯棒ストッパーを通して、芯棒から外れないように芯棒ストッパーの化粧ねじを締め込んで芯棒を固定します。

